様式第十五号を様式第十六号とし、同様式の次に次の三様式を加える。

様式第十七号

第　　号

授　精　証　明　書

種畜	家畜人工授精用精液証明書番号		名　前	
精液を注入した雌畜	名　　前			
	家畜登録機関名及び登録番号			
	種類及び品種			
	毛色及び特徴			
	生　年　月　日			
	飼養者の氏名又は名称及び住所			
精液注入年月日				

上記のとおり家畜人工授精用精液を雌畜に注入したことを証明する。

年　　月　　日

獣医師（家畜人工授精師）

登録番号（免許番号）　（県）第　　号

住　所

氏　名　　印

（家畜人工授精用精液証明書又は精液採取に関する証明書（乙）をここにはり付けること。）

備考

1　授精証明書を交付した場合は、その写しを書面又は電磁的記録により獣医師又は家畜人工授精師が保管しておくこと。

2　混合精液を使用した場合には、種畜の名前の欄には、使用した混合精液に添付されている家畜人工授精用精液証明書表の精液を採取した種畜の名前の欄に記載されている事項をそのまま記載すること。

3　牛については、毛色及び特徴の欄中、特徴に代えて個体識別番号（牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第２条第１項（平成15年法律第72号）の個体識別番号をいう。）を記載すること。